

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ふあんだ		
○保護者評価実施期間	2024年 8月 10日		～ 2024年 9月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	2024年 8月 10日		～ 2024年 9月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 10月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	室内でもバスケットボールや大縄跳びなどの運動を行えること	外遊びは行っていないが、室内や隣接しているシューティングハウスでグループに分けて、広い空間で療育ができています。その中で、チームプレイの中でコミュニケーション能力を培っている。	課外活動等を行い、運動できる幅を広げたり、違った環境での運動(チームワークやルール等)ができるように検討していく。
2	子どもたちが自己選択できるような支援を行っていること	療育内容をスタッフが固定することもあるが、子どもたちが選択できるようにスタッフが間に入りルール決めをしたりできている。宿題がある子どもに対しても自ら宿題の時間を決め自己決定をする力を育てるための支援している。	スタッフからの声のかけ方については、声かけのポイント・対応のグループワークを都度行っており、より子どもたちからのサインに気づき且つやる気を引き出す方法を共有していく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	イベントや課外活動がないこと	現在、室内や隣接しているシューティングハウスでのイベント等は開催していなかった。買い物学習やイベント、公園での活動を要望としている利用者様も増加しているので、検討していく。	買い物学習やイベント、公園での活動をするにあたって、より子どもたちの安全確保の仕方やどのように開催しているのかを他業所に情報を提供してもらおう。そこで、一緒に連携して、他業所等と交流できるようにしていく。
2	父母や兄弟と一緒に交流する機会がないこと	イベント等を行っていないことが要因の1つであり、保護者様も参加できるイベントを今後検討していく。	保護者会等で、保護者様の子どもたちの要望などを情報共有していく。その中で、年に数回荷わたって父母会や兄弟が交流できる機会を増やしていく。
3			